

教育DXレポート

端末導入の負担軽減！ 学校専用オンラインショップ

1人1台端末環境時代の業務煩雑化

GIGAスクール構想の推進、コロナ禍の休校対応によって全国の小・中・高校にて1人1台の端末環境が整ってきています。公立小・中学校は自治体、私立学校・公立高校は保護者負担による導入が主ですが、学校が窓口となり学校指定の端末を販売するBYAD(Bring Your Assigned Device)形式の導入では、保護者からの費用徴収、端末配付作業、故障時の保証会社とのやり取りなどが生じ、教務・事務の負担が大きくなってしまっています。

一方、家庭所有の端末を持参するBYOD(Bring Your Own Device)形式についても、情報Iのプログラミング教材をはじめとした様々なICTツールの活用に合わないスペックの端末の扱いや、教務・事務ともに様々なトラブル・質問対応に時間を取られるなど、端末導入に関する業務が煩雑化しているのが現状です。

1人1台の端末環境は学校のDX化の土台です。端末導入を円滑に進めるシステムを構築することが、DX化のスタートラインといえるでしょう。

CYOD形式の導入で学校の負担軽減

お勧めする端末導入形式は、CYOD(Choose Your Own Device)です。CYODとは、学校側で端末性能の基準を設定した上で、対象機種を絞って児童・生徒へ提示し、その選択肢の中から各家庭で端末を購入、または持参するという導入方式です。

本方式であれば、スペックの基準を満たす端末のみを購入・持参するため、授業等でICTの学習ツールを活用できない等のトラブルや端末選択に関する質問対応等の負担が軽減されます。保護者側も端末選択の手間が減り、スペックを満たす端末を持っている場合は新規に購入する

に購入する必要がないため、費用負担を軽減できる場合があります。また、端末は学校指定の機種を販売し、メモリ等のスペックを複数種類選択制とするなどBYAD形式に近い形でバリエーションを持たせることも可能です。

学校専用オンラインショップ

各種端末導入形式を実施する際、より学校・保護者の負担を軽減できる方法が「学校専用オンラインショップ」の導入です。

学校側で端末販売用の通販サイトを立ち上げ、保護者がそのサイトで端末購入を行うというサービスです。

BYAD形式では学校指定端末を販売しますが、CYOD形式の場合は、学校が指定したスペックを満たす機種をいくつか販売することで、保護者が端末選択で迷ったり、購入する手間を軽減することができます。BYOD形式の場合でも、端末を持っていないご家庭用の選択肢を示すことが可能です。

学校専用オンラインショップを導入するメリット

- ①学校側で費用のやり取りを行う必要が無い
→生徒・保護者とオンラインショップが費用を直接やり取りでき、煩雑な作業を軽減できます。
- ②故障などの対応がスムーズ
→専用保証窓口があるため、生徒や保護者が直接問い合わせできます。
- ③多様な販売方法に対応できる
→CYODを始め、BYAD、BYODなどの多様な販売方法に柔軟に対応できます。

コアネットではこのオンラインショップの開設や運営のご支援を行っています。お気軽にお問合せください。

学校専用オンラインショップのご相談は裏面をご参照ください

ICT端末に関わる業務・費用負担を抑えられる!

学校専用オンラインショップ のご紹介



オンラインショップでの商品購入イメージ

- 1 各家庭にオンラインショップのサイトURLを記載したチラシでお知らせ!
- 2 生徒や保護者のスマホかパソコンからオンラインショップにアクセス!
- 3 家庭で製品購入&入金
(保護者と企業で直接やり取り)
- 4 商品配送
配送場所を選択可能!
学校一括もしくは個別配送を選ぶことができます。

ICT端末販売時に利用できる学校専用オンラインショップを用いれば端末販売をネット上で完結出来ます。学校指定機種の販売から、複数機種の中から選んで購入する(CYOD)等柔軟な販売が可能になります。

学校専用オンラインショップや
端末販売に関する情報は
こちらをご覧ください⇒



導入を希望される方はコアネットまでご連絡ください。

お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田、坂本)

E-mail info@core-net.net

ICT活用に役立つ情報公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

